

平成 2 7 年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 1 9

千葉県立千葉西高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5 教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	評価項目の各評価を基にして数値等で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5 教科の得点合計	5 教科の得点の合計により 5 0 0 点満点で評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を*算式 1 により求めた値で評価する。 評定 1 の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3 か年欠席 0 日の場合は、3 点を与える。 各学年において 2 0 日以上欠席がある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	基本的な生活習慣の項目に○がある場合については、3 点を与える。
エ 特別活動の記録 及び部活動等の記録 ・特記事項	特別活動等の記録で、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他を 2 7 点満点で評価する。
オ 総合所見	記載内容を総合的に評価する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成27年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に基づき、「学力検査の成績」、「調査書」等を総合的に判定して入学者の選抜を行う。

ア 次の(ア)から(ウ)までの条件を兼ね備える受検者をA組とし、入学許可候補者とする。

(ア) *算式1で求めた数値で順位をつけたとき、次の①又は②に示すパーセント以内にあること。

① 受検者数が募集人員以内のときは、受検者数の80パーセント

② 受検者数が募集人員を超えるときは、募集人員の80パーセント

(イ) 学力検査の得点合計によって順位をつけたとき、上記の(ア)の①又は②に示すパーセント以内にあること。

(ウ) ただし、下記の①～④に、特に問題となる点がないこと。

① 学力検査の個々の得点

② 調査書の教科の学習の記録

③ 出欠の記録

④ その他、調査書の記載内容

イ A組に属さない受検者をB組とし、次の算式2で求めた数値及び下記の(ア)から(ウ)までを資料として総合的に判定し、入学許可候補者とする。

算式2 $Y + K \times Z$

算式2の符号

Y…学力検査の5教科の得点合計、

K = 1

Z…算式1で求めた数値

(ア) 調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定

(イ) 学力検査の成績

(ウ) 調査書中の「必修教科の評定」、「選択教科の評定」、「総合的な学習の時間の記録」、「出欠の記録」、「行動の記録」、「特別活動の記録」、「部活動の記録・特記事項」、「総合所見」等

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加えるが、提出されたことにより、不利益な取り扱いをすることはない。

*算式1について (平成27年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項より抜粋)

調査書の評定については、次の算式1で算出した数値を選抜の資料とする。

算式1 $X + \alpha - m$

算式1の符号

X…当該志願者の調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年の合計値

α …県が定める評定合計の標準値(95とする。)

m…当該志願者の在籍する中学校の第3学年に在籍する生徒の調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年の合計値の平均値
ただし、県内公立中学校に在籍していない者及び過年度卒業者のmの値は95とする。